

「わかった」を自らの力でつくり上げる児童

既習事項を活用して考え、自分の考えを言葉や数、式、図、表、グラフなどで表現できる児童

考えを交流しながら理解を深めることができる児童

低 学 年

- ① 既習事項を思い出しながら問題を解決しようとする。
- ② 問題場면을絵で表したり、自分の考えを絵や図、言葉、具体物操作などで表現したりすることができる。

- ① 自分の考えを図や言葉、具体物操作などで説明することができる。
- ② 友達の問題の解決の仕方などを聞き理解することができる。

中 学 年

- ① 既習事項と結び付けて、解決方法を考えようすることができる。
- ② 問題場면을図で表して演算決定したり、自分の考えを言葉や式、図などで表現したりすることができる。

- ① 自分の考えを言葉や式、図などを用いて説明することができる。
- ② 友達の問題の解決の仕方などを聞き、自分の考えとの違いや共通点に気付くことができる。

高 学 年

- ① 問題を解決するために、既習の内容や解決方法を基にして考えたり、いくつかの既習事項を組み合わせる考えたりすることができる。
- ② 自分の考えを言葉や数、式、図、表、グラフなどで表現できる。

- ① 自分の考えが相手に伝わるように、工夫して説明しようとする。
- ② 友達の説明を聞き、質問したり、自分の意見を述べたりすることができる。
- ③ 友達が言葉や数、式、図、表、グラフなどで表現した解決方法を読み取り、説明することができる。